

# 2025 年度 伊予市地域おこし協力隊 活動報告書

氏名：齋藤 将平

## 活動テーマ

総合型地域スポーツクラブ運営活動を主軸とし、全国的なスポンサー連携による持続可能な地域スポーツ基盤の構築

## 1. 活動の概要

2025 年度は、愛媛県伊予市を拠点に、スポーツを通じた地域づくりおよび地域交流の促進を目的に活動しました。特に、年齢やレベルに関わらず誰もがスポーツに親しめる環境を提供し、地域住民の健康増進や交流の拠点となるよう「総合型地域スポーツクラブ」の運営活動に注力しました。また、活動の持続可能性を高めるため、伊予市内外を問わず全国の企業を対象としたスポンサー獲得活動を積極的に展開し、外部資金の導入による事業基盤の強化を図りました。

## 2. 総合型地域スポーツクラブ運営および指導活動

- ・ **クラブ運営の推進:** 年齢、性別、運動経験を問わず、誰もが主体的に身体を動かせる環境を整備し、自然な交流が生まれる機会を創出しました。
- ・ **多世代へのスポーツ指導:** 子どもから高齢者までを対象に、基礎的な身体の使い方や運動の楽しさを重視した指導を実施し、運動への苦手意識の軽減や習慣化を促進しました。

### ①スポーツ指導の様子



### 3. 全国を対象としたスポンサー募集活動

活動の自走化を目指し、全国の企業に対して伊予市のスポーツ振興を軸としたパートナーシップを提案しました。

- ・ **全国企業へのアピール:** 伊予市の地域資源とスポーツを掛け合わせた独自の活動内容をパッケージ化し、地方創生や社会貢献に関心を持つ全国の企業へ協賛を働きかけました。
- ・ **資金調達と連携強化:** 特定の地域に限定せず、全国から広くスポンサーを募ることで、安定した活動資金の確保とともに、市外の知見を取り入れた多角的な地域活性化施策を模索しました。

#### <オンライン打ち合わせ実施記録>

実施月	日付	打ち合わせ先企業名	内容・進捗状況
9月	9/2(火)	(株) MIRAISE	ビジョン共有。具体案提示後の再協議を約束。
	9/3(水)	株式会社一配管土木	地域貢献への関心度を確認。ニーズをヒアリング。
	9/4(木)	吉田電工	地方創生イベントの骨子を説明。継続協議。
	9/5(金)	株式会社 funlab	準備状況を共有。メニュー構築後に再度連絡。
	9/9(火)	(株)エスレーヴ	理念への共感を確認。具体的な枠組みは後日提案。
	9/10(水)	株式会社 Heart Bridge	社会貢献方針との親和性を協議。関係構築。
	9/11(木)	(株) K.K 工業	現状の進捗を報告。将来的な協力を要請。
	9/12(金)	ビギニングジャパン株式会社	初回挨拶およびプロジェクト趣旨の説明。
	9/17(水)	アララ株式会社	メニュー構築に向けた意見交換。
	9/18(木)	ミタニホールディングス株式会社	広域での地域貢献ニーズをヒアリング。

実施月	日付	打ち合わせ先企業名	内容・進捗状況
	9/19(金)	株式会社に志まき呉服店	文化振興の観点からイベント構想を共有。
	9/24(水)	エムタウン開発	開発と地域活性化の連動性について意見交換。
	9/25(木)	Baritech 合同会社	IT 活用事例を共有。具体案の提示を待機。
	9/26(金)	株式会社ロイヤルアライアンス	協力の可能性について前向きな意向を確認。
	9/30(火)	facing 株式会社	ブランディング効果についてのニーズを確認。
<b>10月</b>	10/1(水)	株式会社 BESW	オンラインプロモーションの可能性を協議。
	10/2(木)	株式会社 aby	若年層へのアプローチについてヒアリング。
	10/3(金)	ワクセル株式会社	コラボレーションの将来的な方向性を確認。
	10/7(火)	株式会社アイブロックス	準備段階である旨を説明し、関係構築。
	10/8(水)	株式会社ミライテラス	次世代支援とイベントの関連性を共有。
	10/9(木)	PicoCELA 株式会社	インフラ面での協力可能性をヒアリング。
	10/10(金)	いちえ司法書士・行政書士事務所	専門職としての関わり方について意見交換。
	10/15(水)	株式会社みかげ	伝統継承と地方創生の融合をテーマに協議。
	10/16(木)	株式会社マーキュリー	広告ニーズの確認。具体的価値の構築を約束。
	10/17(金)	株式会社ファイアーキッズ	企画段階での情報提供。継続した交流を合意。
	10/21(火)	株式会社 Re:change	イメージ刷新のニーズを確認。後日再提案。

実施月	日付	打ち合わせ先企業名	内容・進捗状況
	10/22(水)	ZAN 株式会社	ネットワーク活用の可能性について協議。
	10/23(木)	株式会社 MARK N	メディア露出と協賛メリットについて議論。
	10/24(金)	株式会社 RIG-EL	Z世代マーケティングとイベントの親和性。
	10/28(火)	株式会社給与アップ研究所	組織課題解決と地域貢献の関連性を確認。
	10/29(水)	株式会社クリエイトラボ	DX推進と地方創生の文脈で意見交換。
	10/30(木)	株式会社エフエーエス	物流面での協力体制の可能性を打診。
	10/31(金)	株式会社かどや	地元有力企業としての視点から助言を頂く。
<b>11月</b>	11/5(水)	大隅直人税理士事務所	財務面から見た協賛の考え方をヒアリング。
	11/6(木)	アンビスタイル(株)	装飾・演出面での初期的なアイデア出し。
	11/7(金)	株式会社喜多八食肉店	地域の名産品活用とイベントの連携協議。
	11/11(火)	城東開発株式会社	環境負荷低減と地域貢献の整合性を確認。
	11/12(水)	株式会社 Legaseed	人材育成と地域活性化の連動性を協議。
	11/13(木)	株式会社マツスイ	物資提供およびロジスティクスの相談。
	11/14(金)	株式会社いまどき	最新のトレンドを反映した広報案の検討。
	11/18(火)	株式会社 y-Doc (イードック)	医療・ヘルスケア分野での協力可能性協議。
	11/19(水)	Japan DeepTech 株式会社	先端技術を活用した地域課題解決の模索。

実施月	日付	打ち合わせ先企業名	内容・進捗状況
	11/20(木)	株式会社ジャバゲート	海外展開と地方創生のシナジーを議論。
	11/21(金)	株式会社ウィルビー	継続的なパートナーシップの必要性を共有。
<b>12月</b>	12/2(火)	全対象企業への状況報告	各社のヒアリング内容を統合中である旨を連絡。
	12/10(水)	内部検討会議	ヒアリング結果に基づき付加価値メニューの策定。
	12/17(水)	進捗共有メール送信	策定中のリターンメニュー案を一部先行共有。
	12/24(水)	年末のご挨拶（一斉）	本年の謝辞と 2026 年度の商談再開を案内。

## まとめと今後のアクション

本期間のオンライン打ち合わせを通じて、対象全 48 社との初回接点を確保し、良好な関係を構築しました。多くの企業より「具体的な付加価値の提案があれば、前向きに検討を進めたい」との肯定的な反応を得られています。

今後のアクションとして、早急に「総合型地域スポーツクラブのスポンサー付加価値メニュー」を完成させ、2026 年より順次、具体的な協賛契約に向けた二次商談を開始する予定です。

## 4. スポーツイベント運営への参画

- 伊予スポーツフェスタ 2025 への協力:** 10 月 26 日（日）、伊予市民体育館で伊予市との共催により、伊予市スポーツフェスタ 2025 が開催されました。元プロボクサーの村田諒太さんや元サッカー日本代表の太田宏介さんなどのゲストをお招きし、イベントは大いに盛り上がりました。安全で円滑な運営を支援し、また、多世代が安心して参加できる環境を整えることができました。
- 地域コミュニティの活性化:** 伊予市スポーツ協会の事務局とし、伊予市と連携をとりながらスポーツイベントを通じて世代間交流を促進し、伊予市の魅力を内外に発信する機会を創出しました。

## ②スポーツフェスタの様子



## ③伊予市駅伝大会



## 5. 活動を通じて得られた成果と課題

- **成果:** スポーツが人と人をつなぐ有効な手段であることを実感し、全国からのスポンサー獲得により活動の幅を広げることができました。
- **課題:** 参加者の固定化への対策や、全国から募ったスポンサー企業との中長期的な関係構築、支援を地域へ還元する具体的な仕組みづくりが今後の課題です。

## 6. 今後の展望

今後は、構築した全国的なネットワークと地域住民・関係団体との連携をさらに強化します。伊予市の地域特性を踏まえつつ、誰もが関われる持続可能なスポーツ環境の確立を目指し、地域価値のさらなる向上に貢献してまいります。